

## 8-1-10 広報事業専門委員会

### 1. 主な活動の記録

中期行動計画（2019～2022）で広報事業専門委員会が担務する施策3-1「魅力ある建設コンサルタントの広報活動の推進」に沿って、2022年度計画を立案し、各委員で分担して下記の事項を実施した。

#### (1) 広報事業専門委員会の開催

委員会開催回数：10回（8、3月は休催）

#### (2) 学生懸賞論文の募集・表彰

学生懸賞論文の募集を2テーマから選択する方式で実施した。

審査結果は会誌「Consultant」および協会ホームページに掲載した。

#### (3) 建コンフォト大賞の募集・表彰

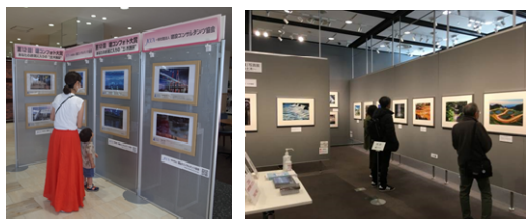
一般対象のフォトコンテスト「第13回建コンフォト大賞」、中・高校生対象のフォトコンテスト「第9回建コンフォト大賞Jr.」を実施した。

審査の結果は、会誌「Consultant」および協会ホームページに掲載した。

#### (4) 建コンフォト大賞入賞作品の活用

7月30日から1週間、首都高大黒PA休憩施設内で、今回が初となる建コンフォト大賞の入賞作品展示会を開催した。

また、富士フィルムフォトサロン東京において4回目となる建コンフォト大賞入賞作品の展示会を12月16日から12月28日の間で開催した。



展示会の様子（左：大黒PA、右：富士フィルム）

#### (5) 会誌モニタリングと結果のフィードバック

会誌発刊毎（年4回）に委員全員によるモニタリングを行い、その結果を基に委員会に会誌編集専門委員長を招聘して意見交換を行った。

#### 【学生懸賞論文の審査結果】

テーマ（2つより選択）

①「あなたが市長なら、どのような“まちづ

くり”をしたいと思いますか？」

②「SDGs達成のために、土木技術はどのように貢献できるのか？」

応募結果 総数：13編

審査結果

優秀賞：1編

松村 大地氏（京都工芸繊維大学）

特別賞：1編

伊藤 維胤氏（東京海洋大学）

#### 【建コンフォト大賞の審査結果】

（一般の部）第13回建コンフォト大賞

テーマ「あなたのお気に入りの“土木施設”」

応募結果 総数305点

審査委員 協会長により委嘱された4名の審査委員および広報戦略委員長（委員長：宇於崎 勝也氏（日本大学教授））

審査結果

最優秀賞：1点（松本 直己氏）

優秀賞：2点（栗原 正隆氏、忽那 博史氏）

特別賞：10点

グリーンインフラ特別賞：2点

（中・高生の部）第9回建コンフォト大賞Jr.

テーマ「“土木施設”を探せ！」

応募結果 総数：120点

審査委員 一般の部審査委員長および広報事業専門委員会委員（10名）

審査結果

Jr. 最優秀賞：1点（安形 健介氏）

Jr. 優秀賞：2点（中村 一氏、井上 稜也氏）

Jr. 特別賞：10点

### 2. 次年度の活動について

中期行動計画（2019～2022）施策3-1「魅力ある建設コンサルタントの広報活動の推進」に沿って、学生懸賞論文および建コンフォト大賞募集・表彰、建コンフォト大賞入賞作品の活用による広報を中心に活動する。

（広報事業専門委員会委員長 早川 裕史）